

# 理工学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

学部	学科	学位	学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）
理工学部		学士（理工学）	<p>理工学部では、次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解           <ol style="list-style-type: none"> <li>数学および自然科学の確かな知識に基づき、複数の理学と工学専門分野を組み合わせ問題解決できる。</li> <li>自然現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。</li> </ol> </li> <li>汎用的技能           <ol style="list-style-type: none"> <li>情報を収集、処理し、論理的思考の組み立てに活用できる。</li> <li>自らの考えを正しく伝え、異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて、世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。</li> </ol> </li> <li>態度・志向性           <ol style="list-style-type: none"> <li>社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。</li> <li>自ら考え、行動し、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。</li> </ol> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力           <ol style="list-style-type: none"> <li>地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。</li> <li>世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる。</li> </ol> </li> </ol>
	数理学コース		<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解           <ol style="list-style-type: none"> <li>数学および情報科学の確かな知識に基づき、複数の理学と工学専門分野を組み合わせ問題解決できる。</li> <li>自然現象・社会現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。</li> </ol> </li> <li>汎用的技能           <ol style="list-style-type: none"> <li>情報を収集、処理し、論理的思考の組み立てに活用できる。</li> <li>自らの考えを正しく伝え、異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて、世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。</li> </ol> </li> <li>態度・志向性           <ol style="list-style-type: none"> <li>社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。</li> <li>自ら考え、行動し、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。</li> </ol> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力           <ol style="list-style-type: none"> <li>地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。</li> <li>世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる。</li> </ol> </li> </ol>
	自然科学コース		<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解           <ol style="list-style-type: none"> <li>自然科学の確かな知識に基づき、複数の理学と工学専門分野を組み合わせ問題解決できる。</li> <li>自然現象・社会現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。</li> </ol> </li> <li>汎用的技能           <ol style="list-style-type: none"> <li>情報を収集、処理し、論理的思考の組み立てに活用できる。</li> <li>自らの考えを正しく伝え、異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて、世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。</li> </ol> </li> <li>態度・志向性           <ol style="list-style-type: none"> <li>社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。</li> <li>自ら考え、行動し、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。</li> </ol> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力           <ol style="list-style-type: none"> <li>地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。</li> <li>世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる。</li> </ol> </li> </ol>
	デザインコース	社会基盤	<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解           <p>建設技術の体系とこれを支える基礎科学を習得したうえで、いくつかの専門分野では実務レベルの初歩的課題・問題を処理・解決できる知識と応用力を有する。</p> </li> <li>汎用的技能           <p>技術者として論理的に討議・説明できる表現力と語学力を有し、かつ、要求された作業を制約条件のもとで計画的・効率的に推進する能力を有する。</p> </li> <li>態度・志向性           <p>技術者として、責任をもって仕事を遂行できるだけの社会的使命と倫理を自覚し、知識・技術の自主的・継続的な学習能力を有する。</p> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力           <p>自らの専門分野の実務レベルの初歩的課題・問題の学習経験を有し、かつ、技術の歴史と現状を認識したうえで、社会・自然の変化に対応しながら地域や国際社会に貢献するため、諸問題を解決するための地球的視点を有する。</p> </li> </ol>
	機械科学コース		<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解           <ol style="list-style-type: none"> <li>数学・自然科学・機械工学の確かな知識に基づき、複数の理学と機械工学専門分野の知識を組み合わせ問題解決できる。</li> <li>産業への応用のみならず、自然現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。</li> </ol> </li> <li>汎用的技能           <ol style="list-style-type: none"> <li>情報を収集、処理し、論理的思考の組み立てに活用できる。</li> <li>自らの考えを正しく伝え、異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて、世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。</li> </ol> </li> <li>態度・志向性           <ol style="list-style-type: none"> <li>社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。</li> <li>自ら考え、行動し、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。</li> </ol> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力           <ol style="list-style-type: none"> <li>地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。</li> <li>世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる</li> </ol> </li> </ol>

<p style="text-align: center;"><b>システム化学</b></p>	<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)数学および自然科学の確かな知識に基づき、複数の理学と工学専門分野を組み合わせ問題解決できる。</li> <li>(2)自然現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。</li> </ul> </li> <li>汎用的技能 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)情報を収集、処理し、論理的思考の組み立てに活用できる。</li> <li>(2)自らの考えを正しく伝え、異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて、世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。</li> </ul> </li> <li>態度・志向性 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。</li> <li>(2)化学者あるいは化学技術者として自ら考え行動し、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。</li> </ul> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)化学者あるいは化学技術者として地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。</li> <li>(2)化学者あるいは化学技術者として世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる。</li> </ul> </li> </ol>
<p style="text-align: center;"><b>システム電気電子</b></p>	<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)課題を解決するために、数学、自然科学、及び電気電子工学に関する確かな知識と技術を活かすことができる能力を有する。</li> <li>(2)電気電子工学の専門分野（物性デバイス、電気エネルギー、電気電子システム、知能電子回路）の基礎知識と応用力を有する。</li> </ul> </li> <li>汎用的技能 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会・国際社会で活躍するための、基礎的・実践的コミュニケーション能力と自ら主体的に情報を収集・処理・活用できる能力を有する。</li> </ul> </li> <li>態度・志向性 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)豊かな教養、高い倫理観と強い責任感を有する。</li> <li>(2)課題解決のために自ら考え、行動することができ、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる能力を有する。</li> </ul> </li> <li>総合的な学習経験と創造的思考力 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応でき、専門的課題についての自律的応用力、及び創造的思考力を有する。</li> <li>(2)デザイン能力、及びプロジェクト型研究遂行能力を有する。</li> </ul> </li> </ol>
<p style="text-align: center;"><b>知能情報コース</b></p>	<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)数学、自然科学および情報工学、知能工学の専門的知識に基づき、複数の理学と情報工学、知能工学分野を組み合わせ問題解決できる。</li> <li>(2)複数の理学と情報工学、知能工学の専門的知識・技術を活用して情報システム全体を俯瞰できる。</li> </ul> </li> <li>汎用的技能 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)系統的な専門教育課程のもとで情報、知能の科学技術に関わる課題を創造的に見出し、与えられた制約のもとで論理的に問題解決できる。</li> <li>(2)日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力及び国際的文化を理解し、国際的に通用するコミュニケーションができる。</li> </ul> </li> <li>態度・志向性 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)科学技術に携わるものとして、幅広い視野で社会的責任と倫理観を絶えず意識しながら個々の使命感を持って自律的に行動できる。</li> <li>(2)常に目的意識を持って継続的、自主的に学習でき、独自の工夫やアイデアにより新しいものを創出できる。</li> </ul> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)現状の情報システムにおける社会的課題を分析し、複数の専門的知識・技術を統合して解決し、その成果を社会に還元できる。</li> <li>(2)情報技術の関連分野のみならず、システム設計の能力を活かせる各分野で柔軟かつ幅広く活躍できる能力をもち、国内外の社会に貢献できる。</li> </ul> </li> </ol>
<p style="text-align: center;"><b>光システムコース</b></p>	<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)課題を解決するため、数学、自然科学の基礎的知識、および光科学・光工学の専門的知識と技術を活かすことができる能力を有する。</li> <li>(2)自然現象の解明や心理の探究、産業への応用を視野に入れて光システム全体を俯瞰できる。</li> </ul> </li> <li>汎用的技能 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)系統的な専門教育課程のもとで光の科学技術に関わる課題を創造的に見出し、与えられた制約のもとで解決できる。</li> <li>(2)論理的な記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力及び国際的文化を理解し、国際的に通用するコミュニケーションができる。</li> </ul> </li> <li>態度・志向性 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)科学技術に携わる者として、広い視野で社会的責任と倫理観を絶えず意識しながら個々の使命感を持って自律的に行動できる。</li> <li>(2)常に目的意識を持って継続的、自主的に学習でき、独自の工夫やアイデアにより新しいものを創出できる。</li> </ul> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)光の科学技術者として社会的課題を認識し、複数の専門的知識・技術を統合して解決し、その成果を社会に還元できる。</li> <li>(2)光科学・光工学の関連分野のみならず、システム設計の能力を活かせる各分野で柔軟かつ的確に対応できる。</li> </ul> </li> </ol>
<p style="text-align: center;"><b>医光プログラム融合</b></p>	<p>次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)光学、工学、医学、情報科学の幅広い学問の全体像を把握し、必要に応じて自ら知識を広げ、課題に応じて活かすことができる能力を有する。</li> <li>(2)自然現象の解明や真理の探究、産業への応用を視野に入れて理工学・医学全体を俯瞰できる。</li> </ul> </li> <li>汎用的技能 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)研究を通じた教育課程を主体として医学に関わる課題を創造的に見出し、与えられた制約のもとで光学や工学的視点から論理的に問題解決できる。</li> <li>(2)論理的な記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力及び国際的文化や学際的分野を理解し、国際的・学際的に通用するコミュニケーションができる。</li> </ul> </li> <li>態度・志向性 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)科学技術・医療に携わる者として、広い視野で社会的責任と倫理観を絶えず意識しながら個々の使命感を持って自律的に行動できる。</li> <li>(2)常に目的意識を持って継続的、自主的に学習でき、独自の工夫やアイデアにより新しいものを創出できる。</li> </ul> </li> <li>統合的な学習経験と創造的思考力 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)医療現場の課題を把握し、光学、工学、医学、情報科学の知識と技術を統合して解決し、その成果を社会に還元できる。</li> <li>(2)医光学・医工学の学際分野の研究者、技術者として、世界規模の産業構造、社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応し、必要に応じて新しい産業を生み出すことができる。</li> </ul> </li> </ol>